

## 荒廃農地解消活動（大根栽培：消毒作業）

令和7年10月3日（金）午前10:00から、宮城県加美郡加美町の薬菜（やくらい）山麓地区において、NPO法人美しい田園21 東北支部主催の荒廃農地解消活動として、大根の消毒作業が行われ、会員10名が参加、今回は農業実践（後期）研修に参加している6名（宮城県、水土里ネットみやぎ、みやぎ農業振興公社）の方にも協力をいただきました。

この活動は、国営農地開発事業によって、S41～S48年度に開発された薬菜山麓地区における荒廃農地解消及び農村地域振興を目的として、NPO法人美しい田園21 東北支部が毎年継続的に行っているもので、この地域の名産となっている「やくらい高原大根」を栽培しています。

今回は、今年3回目の消毒作業と周辺の草刈り作業を行いました。前回作業から1週間、本葉の数は16枚程度でしたが、本葉が大きく成長し大根も順調に生育しています。

